

「本物の言葉で伝えるのが使命」

石川テレビ稲垣アナ
第一学院高中生に授業

金沢市堀川新町の第一学院高校金沢キャンパスで二十日、ゲスト講師による特別授業があり、石川テレビ放送のアナウンサー稲垣真一さん(四)が「本物の言葉」をテーマに話した。写真。



キャリア教育の一環で一、二年生二十四人が受講した。稲垣さんは「災害の時、テレビのアナウンサーが『避難してください』と原稿のうわべだけを読んでも、なかなか逃げようとは思ってもらえない」と切り出し、自身が防災士の資格を取ったことを明かした。その理由を「風速何メートルで電柱は倒れるのか、何メートルの雨で側溝の水はあふれ出すのか。知ったうえで伝えたいと思ったから」と説明。「本物の言葉で、身を守ってほしいと伝える。それが使命だと考えています」と続け、生徒たちに「言葉とというのは、その奥にどれだけ気持ちが入っているの

か、聞いている人にはすぐ分かります」と語り掛けた。(辻潤智之)